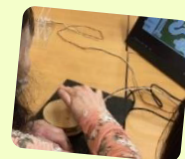




第3回

ヨミトリ君と 麻痺手で遊ぼう♪会

ヨミトリ君2号
誕生記念！



昨年3月と6月に開催した「ヨミトリ君と麻痺手で遊ぼう♪会」は、脳卒中の後遺症で片麻痺となられた方とご家族・ご支援者にご参加いただき、おかげさまで大好評でした！

この度、ヨミトリ君2号誕生を記念して、「ヨミトリ君と麻痺手で遊ぼう♪会 Vol.3」を開催致します。GW週間の一日、ヨミトリ君とゲームで楽しく過ごしましょう！

ご 案 内

・日 時: 2023年5月6日(土)

① 10:10~11:00

② 11:00~11:50

③ 12:00~12:50

※時間帯はプレイ時間の目安です。お申込みの方は予約時間外の見学も可。

・場 所: NPO 法人 ドリーム 貸室

名古屋市中区錦2丁目13-24 伏見地下街内
地下鉄 東山線・鶴舞線「伏見」駅 下車 東改札口直結

・定 員: 15名(各組5名) ※お申込み多数の場合は、初参加の方を優先させていただきます

・対 象: 脳卒中の後遺症で手に麻痺のある方

ヨミトリ君操作を体験後、アンケートにご協力ください

・参加費: 無料

・協 力: NPO 法人 ドリーム

※本行事はレクリエーションです。リハビリではありません。

※アンケートの回答や体験のご感想等は学会発表・論文執筆等の機会に活用させていただきます。

※本行事はヨミトリ君プロジェクトの主催です。会場(NPO 法人ドリーム)へのアクセス以外のお問合せはご遠慮ください。

過去会参加者のお声♪

佐藤哲也さん(右麻痺)

第1回、2回共参加しました。とにかく楽しい。私は右手は動きません。でも、ヨミトリ君だと麻痺をほとんど意識せずに右手でゲームを楽しむことができます。第3回も楽しみです！

お申込み・お問合せ

ヨミトリ君プロジェクトホームページから、またはお電話・SMSでお申込みください。

HP: <http://www.aizyoushien.com/index.php/yomitokun-project/>

(一般社団法人 愛知情報教育支援協会内)

Tel: 070-5332-7552 担当・高木 (9時~17時)



裏面にも
情報が
あります♪

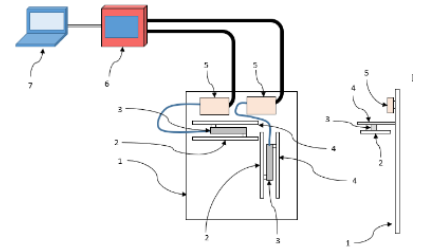


ヨミトリ君プロジェクトについて

ヨミトリ君プロジェクトは、オリジナルの意思疎通支援装置「ヨミトリ君」を使って、脳卒中を含む病気や事故による重度の後遺症により四肢麻痺・発話不能となられた方々の意思疎通支援やレクリエーションの機会を提供する非営利のボランティア活動です。メンバーは、システムエンジニア・大学教員・ケア従事者・介助付きコミュニケーション実践者、そして障害当事者・ご家族の皆様で、日々連携・協働して活動しています。

ヨミトリ君の仕組み

現在ヨミトリ君は 1 号、2 号が稼働中で、あらたに 3 号を開発中です！
ヨミトリ君 1 号(実用新案権取得)は、極低荷重の変動をキャッチして電気信号として出力し、PC へ荷重データを送信します。ヨミトリ君 2 号は高精度のジャイロ機能を活用した極低角度や方向の変動をキャッチします。
ヨミトリ君は、その操作者の手の力の強弱により入力感度を調節できるのが特徴です。脳卒中の後遺症の片麻痺の方から、神経難病により身体機能が大きく低下された方、そして病気や事故による重度の後遺症で意思疎通が困難になった方、所見では意識レベルが明らかでない遷延性意識障害の方にも、同じ一つの装置で支援が可能となっています。その新規性により、ヨミトリ君 1 号は昨年 4 月に実用新案登録されました！そしてヨミトリ君 3 号は…。さあ、どんなメカニズムなのでしょうか！？お楽しみに！



活動内容

ヨミトリ君プロジェクトでは、現在8名の意思疎通が困難な方と取り組みをしています。パーキンソン病の進行により四肢全廃・発話不能となられた方、交通外傷により 20 年余で少しずつ身体機能が回復しつつも意思疎通が困難な青年、ALS(筋萎縮性側索硬化症)の患者さん、東海地区遷延性意識障害者と家族の会「ひまわり」の会員有志の皆様との連携等を行っています。また、脳卒中後遺症者のいきがいつくりを支援する NPO 法人ドリームの協力により、本チラシ表面でご案内している脳卒中の後遺症で片麻痺となられた方を対象にした「ヨミトリ君と麻痺手で遊ぼう！会」等のイベントを好評開催中です。麻痺手で遊ぼう♪会のご参加者にご回答いただいたアンケート結果は、昨年 11 月の対人援助学会第 14 回大会におけるポスター発表「脳卒中片麻痺者の麻痺側上肢操作に基づく意思疎通支援装置の有効性評価」にて活用させていただきました。ご協力ありがとうございました。

https://www.humanservices.jp/wp/wpcontent/uploads/2022/10/14_ps1.pdf



あきらめていた麻痺手でヨミトリ君のパネルを操作してPCゲームが楽しめることを知ると、皆さんご自身が先ず驚かれ、そしてとても喜んでくださいます。ヨミトリ君のシステム及びソフトはオリジナル開発品で、極力シンプルに構築し、当事者の方の身体の状況やご希望に応じてその機能を拡張していく構成としています。その取り組みの過程で、実は想定以上の力でパネル等の操作ができることが判明することがあります。その場合は、市販の福祉スイッチ類や既製品の高機能で生活用具補助等を受けて購入できる意思伝達装置や環境設定のための周辺用具等のご紹介といったヨミトリ君以外のICT(情報通信技術)に関するご相談にも対応しています。

ヨミトリ君体験のお申込み・お問合せ

ヨミトリ君プロジェクトについての情報は、ヨミトリ君開発者でプロジェクトリーダーであるシステムエンジニアの岡田浩が代表を務める一般社団法人愛知情報教育支援協会のホームページをご覧ください。ぜひアクセスしてみてくださいね！



ヨミトリ君プロジェクト HP

<http://www.aizyoushien.com/index.php/yomitokun-project/>

